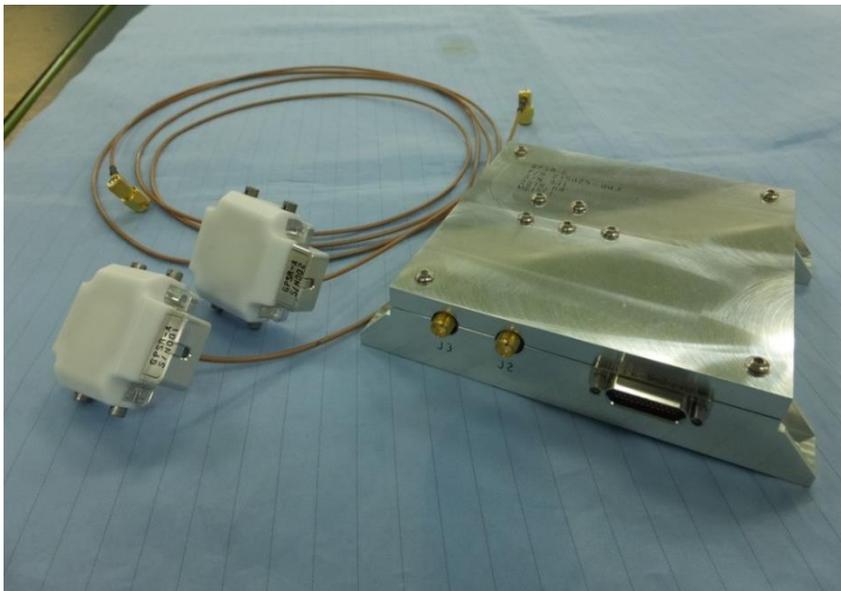


衛星搭載用 デュアルアンテナGPS受信機



概要

- 小型衛星用のGPS、QZSS受信機
- デュアルGPSアンテナにより、どのような姿勢でも位置情報の取得が可能
- デュアルGPSアンテナの入力をデジタル合成することによって、RFコンバイナが不要

特徴

- 宇宙機搭載実績あり
- COTS部品使用による低コスト化
- QZSS、GPS信号を受信可能
- デュアルチャンネルアンテナからの入力信号をデジタル合成
- デュアルチャンネルアンテナにより、どのような姿勢でも位置情報の取得が可能
- 最大1.5 mのケーブル長
- GPS-R(1PC)/GPS-A(2PC)
- ITARフリー

- * 上記仕様は一例です。ご要望に応じて性能をカスタマイズ可能です。その場合、追加料金をいただくことがあります。
- * 本製品はJAXA(宇宙航空研究開発機構)様のご指導の下、開発した製品です。
- * 技術情報に係る権利の関係上、用途、納入場所等によっては販売できない可能性がありますのでご了承下さい。
- * RoHSには適合していません。

	項目	性能
GPS-R	チャンネル数	16
	アンテナ入力	2
	GPSシグナル	L1 C/A 1575.42 ± 1.023 MHz
	位置精度	< 3 m (静止状態)
	初期補足時間	コールドスタート: < 15 分 ウォームスタート: < 1分
	オンボード受信感度	< -130 dBm(アンテナ入力端)
	テレメトリ / コマンド インタフェース	シリアルI/F (TIA/EIA-422 ITU-T V.11)
	テレメトリ	緯度・経度・高度、座標(3D)、速度(3D)、ステータス等
	電源電圧	5 V
	消費電力	< 2.5 W (アンテナを除く)
	寸法	受信機: 107 x 131 x 31 mm アンテナ: 44 x 51 x 15 mm (フランジ・ネジ等の突起物は含まない)
	質量(通常)	< 500 g
	温度範囲	動作時: -20 to +60°C 非動作時: -50 to +70°C
	固有振動数	ランダム: 25.72 Grms (20 to 2000 Hz)
	放射線	LEO高度の放射線環境に耐える
剛性(最低次固有振動数)	300 Hz	
GPS-A	受信周波数	1575.42 ± 1.023 MHz
	ゲイン	26 dBi ± 6 dB (-30 to +85 °C)
	出力インピーダンス	50 Ω
	出力VSWR	> 2.0
	電源電圧	DC 4.5 ± 0.5 V
	消費電流	12 to 30mA
	使用温度範囲	-30 to +85°C
	保存温度範囲	-40 to +100°C
その他	リードタイム	受注後約6か月
	搭載実績	ISS

⚠ Caution

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
- 仕様・外觀は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 掲載の製品は標準仕様品です。お客様の仕様に合わせてカスタマイズもいたします。詳しくはお問い合わせください。
- 掲載の製品は外国為替、外国貿易法及び関連法の規定による戦略物資(または役務)に該当する可能性があります。輸出する場合には同法に基づき、お客様の責任の下で製品の輸出、再輸出、輸入許可を得る必要があります。
- 掲載の製品を使用することにより発生した金銭上の損害および逸失利益について、第三者からのいかなる請求についても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 印刷のため、掲載の製品写真の色は実際と多少異なる場合があります。

<http://www.meisei.co.jp/>

E-mail: aerospace@meisei.co.jp

本社:

〒372-8585 群馬県伊勢崎市長沼町2223番地
Tel: 0270-32-1117 Fax: 0270-32-0988
宇宙防衛事業部

東京事業所:

〒135-8115 東京都江東区豊洲三丁目1番1号
豊洲IHビル10階
Tel: 03-6204-8252 Fax: 03-6204-8888
宇宙防衛事業部 営業部

MEISEI ELECTRIC CO., LTD.